

受託候補者特定基準

		審査項目	主眼点	配点
1 実 施 方 針 等	①	実施スケジュール	業務を遅滞なく履行できる計画となっているか。	(5)
	②	データベース及び オンライン申請シ ステムの構築及び 運用保守	発注者の要望を備えた内容となっているか。具体的かつ 効率的な進捗管理方法が示されているか。	(15)
	③	コールセンター等 業務	市民を待たせることなく、業務を停滞させることのない 安定的な体制が示されているか。問合せ急増時の対応が具 体的に示されているか。また、適切か。	(15)
	④	事務センター業務	業務を停滞させることのない効率的で安定的な体制が示 されているか。誤支給を防止するための方策が具体的に示 されているか。また、適切か。	(15)
	⑤	従事者の確保・育 成	従業員の選定・要員確保の方法が具体的に示されている か。従業員に対する研修や教育が十分に行われる計画と なっているか。	(10)
	⑥	セキュリティ対策	個人情報漏洩防止のための実効性のある方策が、具体的 に示されているか。	(10)
	⑦	業務全体の管理体 制	業務全体の管理体制（総括責任者、指揮命令系統等）が 明確かつ適切であるか（再委託がある場合は、再委託先の 責任体制も含む）。	(10)
小 計				80
2 そ の 他	①	受託実績	提案内容の実現性を信頼できる受託実績を有している か。	(10)
	②	地域貢献度	提案者の住所（所在地）や再委託先が広島市内にある か。	(5)
	③	費用見積額	適切な事業経費の見積となっており、経費圧縮に努めて いるか。	(5)
小 計				20
合計				100